

ぶらっと 柏さんぽ

第1回 柏市役所から歩く

普段の生活では、なかなか住んでいる地域以外のことは分からないもの。今回から始まるぶらっと柏さんぽ(ぶらかし)では、広報紙担当が柏市内のさまざまな場所を実際に歩いて気付いた、珍しいものや歴史などを紹介します。新たな魅力探しに、健康づくりに、あなたも「柏さんぽ」してみませんか？

図広報広聴課 ☎7167-1175



- ① 市役所正面階段にあるオブジェ
実は平和の碑**
階段の上に飾られているオブジェ。離れて見ると平和の象徴である鳩が姿を現します
- ② 葉っぱの大きさに
ビックリ！ カシワの木**
市役所のロータリーにあるシンボルツリー。葉の大きさが自慢です
- ③ パッと見ると見間違い！
富士山か！？**
ふと見上げると建物の屋根が富士山に見えました。あなたは何に見えますか？
- ④ 歩道橋から北西を
望むと天空都市出現？**
柏の葉のマンション群が天空都市のようにそびえ立っています
- ⑤ 公園に突如出現！
巨大な電話機**
電話機型の遊具の隣には、受話器の形のベンチが
- ⑥ 柏で一番高い？
ヒマラヤスギ**
所有者によると柏で一番背が高いのではないかとのこと

1 ビル街の裏にひっそりとたたずむ 幸町弁財天

細い路地を進むと、突如現れる弁財天。もともとは下総国の酒問屋にあったもので、その家のお市が熱心に参拝したことで夫の病気が奇跡的に治り、商売がますます繁盛したそう。今の場所に鎮座したのは、ある日、お市の枕元に現れた弁財天からお告げがあったためといわれています。

2 創業53年、手作りの伝統を守る 小熊さん

市役所通り沿いに、最近ではあまり見かけなくなった街のお豆腐屋さんを発見。2代目店主の小熊浩一さんにお話を伺うと「豆腐は手作りが一番。(柏は)自分が生まれ育った街なので愛着を持っていますね。この辺りは昔ながらの風景も多いですよ」と笑顔で話してくれました。

3 「柏公園入口」の謎の門柱

市役所からほど近い交差点「柏公園入口」の両脇に「柏公園」と彫られた門柱があります。公園までは距離がありますが、実はこの門柱から先は、本当は公園の敷地なんです。通り沿いでは春には桜を、秋にはイチョウを楽しむことができます。

4 なぜここにビジネス旅館が…！？

住宅街の一角に突如現れる「旅館」の文字。慈恵医大柏病院裏の高台に立つビジネス旅館。この地に移転して50年以上という老舗旅館で、慈恵医大柏病院の入院患者のご家族や長期滞在する建設関係のお客さんが多いとか。移転した当初は、ロビーや客間から手賀沼が望める旅館だったそうです。

広報紙担当の ぶらかし体験記

ベッドタウン柏を 象徴するような街並み

今回、柏市役所周辺を歩いて一番感じたのは、市役所から国道16号を越えると一気に住宅街に変貌することです。柏駅から市役所方面に歩くと、ビルや商店が立ち並ぶ駅前から徐々に住宅が増えていき、国道16号を越えると閑静な住宅街が姿を現す——この街並みの変わりようがベッドタウン柏を象徴しているのではないかと感じます。ぜひ皆さんも一度歩いてみてはいかがでしょうか。

次回(5月1日号)は
柏たなか駅から歩く
お楽しみに！